

令和6年1月 市長への投書箱 投書内容と回答(投書者が公開を希望した案件のみ)

受付日	令和6年1月16日	担当所属	健康増進課
受付場所	本庁舎		
件名	休日当番医(小児科)について		
投書内容	<p>1歳になる子どもが年末に発熱したため、しぶかわ健康ダイヤルを利用して相談したところ、休日当番医を案内された。その際、市内の休日当番医の診療科目は小児科がないため、内科を受診することになること、医療機関によっては、乳幼児は受診できないこともあると説明を受けた。</p> <p>子どもの体調不良は予測がつかず、休日に受診が必要になることもあるため、小児科専門の休日当番医を設けてほしい。</p>		
回答の要約	<p>小さなお子さんは夜間や休日に突然発病することも多く、保護者の方は「すぐに小児科専門医師に診てもらいたい」という気持ちになるのは当然のことと思います。</p> <p>現在、小児科医師は全国的に不足しており、群馬県においても、宿日直に携わる医師が不足し、医療提供体制を構築するのが困難な医療機関が少なくない状況となっています。県内の小児医療提供体制の維持・充実のため、県全体で小児科医師を確保できるよう検討を進めているところです。</p> <p>そのような状況の中、市では、休日当番医を内科、外科、歯科の診療体制で実施しております。小児科を専門とする診療所が少ないため、限られた医療体制の中で、小児科から内科まで幅広く診療できる医師をお願いをしておりますが、状況によっては医師の判断で他の医療機関をご案内する場合もございますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、子どもの症状にどのように対処したらよいのかなど判断に迷った時には、保健師・看護師など専門の相談員が電話相談に応じる「子ども医療電話相談(＃8000)」もございますので、併せてご利用ください。</p>		

受付日	令和6年1月18日	担当所属	環境森林課
受付場所	中央公民館		
件名	指定ごみ袋の記名について		
投書内容	<p>県内他市では、ごみ袋の記名をしていない所もあり、渋川市もプライバシー保護や防犯の観点から廃止を検討してほしい。</p>		
回答の要約	<p>市では、ごみの排出者に責任を持って分別排出していただくため、指定ごみ袋への記名をお願いしています。</p> <p>しかしながら、今回御意見をいただいたとおり、近年ではプライバシー保護等の問題もありますので、今後、ごみ集積所の衛生的な管理を行っている環境美化推進協議会を含めて慎重に検討を進めてまいります。</p>		